

# 平成29年7月期（平成29年4月4日～平成29年7月16日）決算短信

平成29年8月21日

ファンド名 MAXIS JPX 日経中小型株指数上場投信 上場取引所 東証  
 コード番号 1492  
 連動対象指標 JPX 日経中小型株指数  
 主要投資資産 株式  
 売買単位 1口  
 管理会社 三菱UFJ国際投信株式会社 URL <http://www.am.mufg.jp/>  
 代表者名 取締役社長 松田 通  
 問合せ先責任者 ディスクロージャー部 宇野 誠朗 TEL (03)6250-4910

有価証券報告書提出予定日 平成29年10月13日

分配金支払開始予定日 —

## I ファンドの運用状況

### 1. 平成29年7月期の運用状況（平成29年4月4日～平成29年7月16日）

#### (1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計（純資産）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
平成29年7月期	百万円 3,525	% ( 99.7 )	百万円 10	% ( 0.3 )	百万円 3,536	% ( 100.0 )

#### (2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
平成29年7月期	千口 —	千口 272	千口 9	千口 262

#### (3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)
平成29年7月期	百万円 3,540	百万円 3	百万円 3,536	円 13,453

#### (4) 分配金

	1口当たり分配金
平成29年7月期	円 —

### 2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無  
 ② ①以外の変更 無

## II 財務諸表等

## 【MAXIS JPX 日経中小型株指数上場投信】

## (1) 【貸借対照表】

(単位：円)

第 1 期

[ 平成 29 年 7 月 16 日現在 ]

資産の部	
流動資産	
コール・ローン	2,947,755
株式	3,525,381,600
未収入金	9,114,205
未収配当金	2,697,189
流動資産合計	3,540,140,749
資産合計	3,540,140,749
負債の部	
流動負債	
未払受託者報酬	261,035
未払委託者報酬	3,001,873
未払利息	12
その他未払費用	713,582
流動負債合計	3,976,502
負債合計	3,976,502
純資産の部	
元本等	
元本	3,237,145,530
剰余金	
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	299,018,717
(分配準備積立金)	△1,183,255
元本等合計	3,536,164,247
純資産合計	3,536,164,247
負債純資産合計	3,540,140,749

## (2) 【損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	第 1 期 自 平成 29 年 4 月 4 日 至 平成 29 年 7 月 16 日
営業収益	
受取配当金	2,793,689
受取利息	3
有価証券売買等損益	204,927,755
営業収益合計	207,721,447
営業費用	
支払利息	457
受託者報酬	261,035
委託者報酬	3,001,873
その他費用	713,582
営業費用合計	3,976,947
営業利益又は営業損失 (△)	203,744,500
経常利益又は経常損失 (△)	203,744,500
当期純利益又は当期純損失 (△)	203,744,500
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額 (△)	-
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	-
剰余金増加額又は欠損金減少額	105,512,972
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	105,512,972
剰余金減少額又は欠損金増加額	10,238,755
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	10,238,755
分配金	-
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	299,018,717

## (3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1 有価証券の評価基準及び評価方法	株式は時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所等における終値で評価しております。
-------------------	---

(貸借対照表に関する注記)

	第 1 期 [ 平成29年7月16日現在 ]
1 期首元本額	—
期中追加設定元本額	3,360,086,175円
期中一部交換元本額	122,940,645円
2 受益権の総数	262,862口
3 1口当たり純資産額	13,453円

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第 1 期 (自 平成29年4月4日 至 平成29年7月16日)

- 1 その他費用  
上場費用および商標使用料等を含んでおります。

## 2 分配金の計算過程

当期配当等収益額	A	2,793,235円
分配準備積立金額	B	—
配当等収益合計額	C=A+B	2,793,235円
経費	D	3,976,490円
当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	—
収益分配金金額	F	—
次期繰越金 (分配準備積立金)	G=E-F	△1,183,255円
当ファンドの期末残存口数	H	262,862口
1口当たり分配金額	I=F/H	—

(金融商品に関する注記)

## 1 金融商品の状況に関する事項

区 分	第 1 期 (自 平成29年 4月 4日 至 平成29年 7月16日)
1 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」(昭和26年法律第198号)第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。
2 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、株式に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。
3 金融商品に係るリスク管理体制	ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。 また、運用部門から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。

## 2 金融商品の時価等に関する事項

区 分	第 1 期 [ 平成29年7月16日現在 ]
1 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。
2 時価の算定方法	売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。デリバティブ取引は、該当事項はありません。 上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。
3 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によつた場合、当該価額が異なることもあります。

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種 類	第 1 期 [ 平成29年7月16日現在 ]
	当計算期間の損益に含まれた評価差額(円)
株式	196,637,965
合計	196,637,965

(デリバティブ取引に関する注記)

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。